

令和6年5月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

令和6年5月23日（木）

開会 午前9時30分 閉会 午前10時55分

2 場 所

市役所西館 大会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 荒牧委員 飯盛委員 白木原委員 吉田委員 永野委員 梶原委員

欠席者 なし

4 会議出席職員

田中教育部長 秀島学校教育担当部長 西教育総務課長 於保保育幼稚園課長 空閑生涯学習課長 田久保文化課長 嘉村教育総務課副課長 南里保育幼稚園課副課長 相川生涯学習課副課長 土井教育総務課庶務係長

5 傍聴者

0名

6 教育長の報告事項

- ・新年度が始まり、子どもたちが元気に登校している様子が見られる。保護者と一緒に登校していた小学1年生も、少しずつ保護者から離れて登校するようになっている。学校ではトラブル等も起こっているが、迅速に対応するように話している。様々な問題に気をつけながら対応していく必要がある。
- ・昨日、東京で開催された教育委員会連合会の総会等に参加した際、広島県の世羅町の教育長と話をすることがあり、小城市内の中学校が修学旅行で広島を訪れているという話から、九州の平和教育についての話をした。九州は、長崎県や鹿児島県があるので修学旅行で平和教育を中心に行うが、他の地域では、修学旅行の訪問先によってそれぞれの地域での教育のあり方に違いがあるということ話をした。
- ・小城市では、6月の小城市教育の日に多くの方に子どもたちや先生方の活動を見ていただけるように様々な行事に取り組んでいる。高校総体やインターハイ、パリのオリンピック・パラリンピック、そしてSAGA2024国スポ・全障スポをPRしてスポーツを盛り上げていきたい。
- ・5月8日は九州都市教育長協議会総会、5月8日、9日は第74回全国都市教育長協議会総会・研究大会が行われ長崎に3日間滞在した。第74回全国都市教育長協議会総会・研究大会では「生きる力を育む教育のあり方」というテーマが掲げられ議論が行われたが、その中で特に3つ注目した項目がある。1点目は教育に求められていること。現在の社会は予測困難で、教育では柔軟に対応可能な能力を育む必要がある。子どもたちには、今の社会で求められる能力を具体的に理解し、修正しながら生きる力を身につける必要があるということ。2点目は教育の役割。教育は個別最適・協働的な学びを実現し、誰も取り残さないことが重要であり、文科省や私たちの目標でもある。社会の変化やニーズに応じて、生きがいを感じ、社会で活躍できるような環境を作ることも重要。教育によって個々の力を育てることが社会の実現につながるため、教育の役割は非常に重要であるということ。

3点目は生きる力を育むということ。それぞれの個性を最大限に引き出し、多様な人々と協働しながら社会に主体的に関わる力を養う必要がある。児童・生徒の状況は一人一人異なるが、お互いを理解し合うことが重要。教育活動や学習においては、やる気を持ち、元気で笑顔でいることが効果的であり、デジタルとアナログを適切に活用しながら、個々の力を育むことが求められる。端末にばかり気を取られず、人を見ながら活用していくことが重要であるということ。最後に教育の重要性を強く社会に発信し、学校だけでなく社会教育や家庭教育も含めて協力し、子どもたちを支援する必要性が強調される中、教育委員会や教育長の役割が重要であるということ、共通の課題を抱えながらも、教員数や資質、チーム力などの問題に直面し、教育委員会や教育長としての役割を果たす必要性が高まっていることを再認識した。

- ・文科省は教職調整額の引き上げは処遇改善として位置付けており、人員確保に短絡的な考え方ではなく職場環境の改善に取り組む必要があると担当者は話された。地方自治体は国の予算を活用しつつ、独自の施策やソフト事業を展開して教育を進めるべきである。教職員の採用倍率は2.1倍と厳しい状況が続いており、教員の職場環境改善や困りごとの解決に取り組む必要がある。校長や学校のチームワーク強化が重要であり、教員の魅力を高め、人材確保や教育の質向上に努めるべき。教育で人づくりは重要であり、教育の本質を見据えた取組が求められている。
- ・教育行財政、学校教育、生涯学習などの大きな課題がある中で、子どもの Well-being（ウェルビーイング）を実現することが重要であり、子どもが主体的・自主的に活動することが大切である。教育に関わる人々は、子どもの生きる力を育む教育に向かって共通の方向性を持つ必要があると感じた。
- ・5月1日 学校経営計画説明会
- ・5月2日 小城市公民分館長合同会議
- ・5月7日 全体朝礼、経営戦略会議
- ・5月8日 第36回九州都市教育長協議会定期総会（長崎市）
- ・5月9日～10日 第74回全国都市教育長協議会総会・研究大会（長崎市）
- ・5月11日 郡市対抗県内一周駅伝大会12連覇達成記念祝賀会
- ・5月13日 SAGA2024小城市実行委員会第4回総会
- ・5月14日 叙位伝達
- ・5月16日 定例校長会
- ・5月17日 辞令交付式（荒牧委員、飯盛委員）、第55回佐賀県人権・同和教育研究協議会総会、東部教育事務所管内定例教育長会②（オンライン）
- ・5月19日 体育大会（砥川小学校、小城中学校）
- ・5月20日 小城市文化財保護審議会①
- ・5月22日 第69回全国市町村教育委員会連合会定期総会・功労者表彰（東京）
- ・5月23日 定例教育委員会、小城市青少年育成市民会議常任理事会②、給食センター運営委員会（以下予定）
- ・5月24日 佐賀県国公立幼稚園・こども園定期総会、小城市民図書館協議会、子どもの安全を地域で見守る会
- ・5月25日 小城市PTA連絡協議会定期総会
- ・5月26日 体育大会（芦刈観瀾校、牛津中学校）
- ・5月27日 社会教育委員の会議①、幼児教育・保育ネットワーク会議①
- ・5月30日 部落解放・人権確立第43回全九州研究集会佐賀大会

【質問・意見】

なし

【結果】

承認

7 議 事

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

【質問・意見】

なし

【結果】

承認

第2 報告事項

【報告第5号】

令和6年度「小城市の教育」について

◇教育総務課長が説明

報告理由は、令和6年度の小城市教育の基本方針に基づき、教育要覧「小城市の教育」を作成したので報告する。この後、関係機関に配付を予定している。

【質問・意見】

◇A委員

表紙の写真について、給食の配給車などが載っていたら動きを感じると思う。

◇教育総務課長

新たに施設を整備したということで給食センターの写真を載せているが、調理の様子などどのような形で載せられるか分からないが、検討したい。

【結果】

了承

【報告第6号】

小城市社会教育委員の委嘱について

◇生涯学習課長が説明

報告理由は、小城市社会教育委員の委嘱について、小城市教育委員会教育長に対する事務委任規則第2条第2項の規定により臨時代理したため、同条第3項の規定により報告するもの。

小城市社会教育委員の任期は、令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年となっているが、委員12名のうち3名が4月の異動等により変更があったので、今回報告する。

小城市校長会からの2名、小城市PTA連絡協議会から1名が新任となる。

この3名の委員の任期は、前任者の残任期間となるため、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年となる。

【質問・意見】

なし

【結果】

了承

8 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

- ①佐賀県西部発達障害者支援センター蒼空「2024年度佐賀県発達障害者支援センター地域普及啓発事業」後援申請
- ②佐賀県教育委員会事務局教育振興課「令和6年度 高校進学説明会」共催申請
- ③佐賀県高等学校体育連盟「令和6年度 第62回佐賀県高等学校総合体育大会」後援依頼

以上、共催1件承認、後援2件承認で報告する。

【質問・意見】

なし

【結果】

了承

(2) 小城市教育の日にかかるフリー参観について

◇学校教育担当部長が説明

小城市では、6月の第2日曜日を「小城市教育の日」と定め、小城市内全小・中学校において、フリー参観を実施している。今年度は6月9日に実施される。

各学校午前中を中心に、ふれあい道德等の公開授業を実施したり、情報モラル講演会や人権教育講演会、スクールコンサート等を実施したりするなど、工夫した内容となっている。

公開時間や内容等をご確認いただき、ぜひ子どもたちが頑張っている様子をご参観いただきたい。

【質問・意見】

なし

【結果】

了承

(3) 令和7年 小城市二十歳の式典開催要項について

◇生涯学習課長

主催は小城市と小城市教育委員会、主管は生涯学習課で、事務等については各公民館係で行う。

開催日時は令和7年1月12日、日曜日。各会場12時から受付を行い、12時30分開式としている。

会場は、小城会場は小城市まちなか市民交流プラザ「ゆめぷらっと小城」の2階天山ホール、三日月会場は、小城市生涯学習センター「ドゥイング三日月」多目的ホール、牛津会場は小城市牛津公民館ホール、芦刈会場は小城市芦刈地域交流センター「あしぱる」の多目的ホール。

対象者は、平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの方で、小城市に住所を有する者、もしくは小城市内の学校に在籍、または卒業された者で、式典に参加を希望する者としている。

今後はこの開催要項に基づき、対象者による企画運営委員会等を組織し、各公民館職員と共に企画及び運営を行っていく。

委員の皆様には開催時期が近づいたら、式へのご出席をお願いするので、よろしくお願ひしたい。

【質問・意見】

◇C委員

コロナ禍のときは成人の方だけが会場に入れたと思うが、以前はご家族の方も会場に入っていたのか。

◇生涯学習課長

家族の方も会場に入っていたと思う。牛津会場、小城会場は、会場が狭いので窮屈だったのではないかと思う。

今は、コロナ対策で人数を制限して行っているが、静かに式典ができている。配信事業も行っており、ご家族の方はスマホなどで見ることができるので、ライブ配信を見ていただくということで今進めているところ。

【結果】

了承

9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 6月27日(木) 午前9時30分から

【場 所】 小城市役所 西館2階 大会議室

10 議 事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について(非公開)

【承認】

【議案第2号】

令和6年第2回小城市議会定例会における教育委員会所管議案について

【承認】

第2 協議事項

【協議第1号】

就学援助(準要保護)の認定について

【了承】

第3 報告事項

【報告第7号】

就学援助の認定について

【了承】

【報告第8号】

教育委員会事務局職員の復職及び部分休業について

【了承】

【報告第9号】

教育委員会事務局職員の休職について

【了承】